

平成23年ケア・カウンセラー筆記試験・受験要項

日 時
会 場
受 験 資 格

2011年11月19日(土) 13:30~14:30

晴海グランドホテル (<http://www.maxpart.co.jp/harumi/access.html>)

1:以下の所定の研修単位の取得者で、1級・2級・3級・4級登録申請希望者

基礎・専門の必修・選択の科目にこだわらず、下記の総単位数だけで受験が可能です。

<総単位数による受験資格者>

4級受験 → 総単位数105単位の取得者、3級受験 → 総単位数140単位の取得者

2級受験 → 総単位数175単位の取得者、1級受験 → 総単位数210単位の取得者

2:協会正会員として継続して1年以上籍に在る者(会費滞納者は不可)かつ、郵便自動引き落としの手続きが完了している者。※通信37号5ページをご参照ください。

申込方法

「ケア・カウンセラー受験申請書」(協会ホームページからプリントアウトまたは事務局に請求)に所定の申請事項を記載のうえ、受講記録(総単位数が記載されている)のコピーを添付してご提出ください。

申込〆切

10月14日(金)までにメール、電話、ファックスで申込み、10月28日(金)までに各自で管理している受講記録のコピーを提出してください。

審査料

4級・3,000円、3級・5,000円、2級・8,000円、1級・10,000円を10月28日(金)までにお振り込みください。

合否の通知

12月中旬

選挙開票結果

第5回 理事・監事選挙の開票が、選挙管理監事によって8月31日午後5時より事務局にて行われました。

投票総数227票で、すべての立候補者が信任されました。新理事は下記の通りです。

代表理事 品川博二

会計監査監事 須田ちひろ、脇坂三位子

理事 事 (北海道エリア)鈴木くに子、田上敬子、村上則子

(関東エリア)相澤久美、荒木桂子、小川美智子

(関西エリア)岩里ちさ子、長畑卓治、原田真由美

(九州エリア)浦弘得、緒方恵美子

専務理事 宮本ひろ子

選挙管理監事 高阪悠二、鉢田孝之

(東北エリア)佐々木勝信、滝村節子、福井敦子

(中部エリア)井戸悦子、豊田裕子

(中国・四国エリア)宇佐川桂子、西山信子

(アイウエオ順、敬称略)

※投票率は46%、うち無効票が111票ありました。これは、エリア別に○を記入すべきところをすべてのエリアに○を記入していたために無効となったものです。次回の選挙では、投票率の上昇、投票用紙の工夫、わかりやすい説明など、今後の課題とさせていただきます。皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

事務局から

【2011年度(2011年10月1日～2012年9月30日)年会費の納入について】

自動払込利用をされていない方は9月30日(金)までに8,000円をお振込みください。

(対象者の方には振込用紙を同封しています。)

【メールマガジン登録のおすすめ】

研修情報など最新情報をいち早くメールでお知らせするメール配信サービスを行っています。ケア・カウンセラー派遣情報などもありますので会員の方はぜひご登録ください。登録無料です。

携帯電話からは右記QRコードにアクセスしてご登録ください。

PCからは<http://www.npojcca.org/mailmagazine.html> からどうぞ。



ケア・カウンセリング 通信

vol.
41

発行:日本ケア・カウンセリング協会 <http://www.npojcca.org/> 協会郵便振込口座 00110-7-147466
編集:〒171-0022 東京都文京区音羽1-6-8 音羽小峰マンションズ1階
TEL&FAX:03-6912-2605 E-mail:npo-jcca@npojcca.org

2011年9月末発行

タイム・マネージメントとシェアリング

代表理事 品川博二

人間とは時間的な存在である。過去を経験し、未来を展望し、そして現在を「生きる」。もし過去の経験から学ばず、未来の展望に目標を見出せなければ、私たちは現在を有意義に生きることはできない。この意味で、タイム・マネージメントとは単なるスケジュール管理ではない。私たちが現在を有意義に「生きる」為には、「今、ここ(空間)に在る問題解決」(ストレス・マネージメント)の状況を、過去の経験から分析し、未来の解決に向かって予測し、それらのデータから現在の私たちに必要な行動を選択しなくてはならない。「所与的空間から主体的空間」へ、適切にかつ速やかに目標を設定し、必要な行動を遂行することこそ、タイム・マネージメントの本来の意義である。つまりタイム・マネージメントとは、「時間的存在としての人間が、いまここでの空間に生きること」への企図であり実践なのである。

さてタイム・マネージメントの方法は、他者との関係における言語的共有化に求めなければならない。言語の媒介無くして、私たちは時間にコミットメントできないからだ。動物には「今」(所与的空間)しか無いが、人間には歴史と展望が有る。それは「人間の営み」(存在様式)が言語的共同体にサポートされ、「時間を企(くわだ)て」、行動することができるからだ。私たちが「時間を生きる」とは、実は他者との言語的共有化に成功し、その「目的志向性の共有化」ができる初めて可能なのだ。この言語的共有化による関係性をシェアリングといい、非言語的共有化をホールディングという。ホールディングはケアリングの基礎であるが、母子関係と恋愛関係にのみ有効な対人援助態度である。

私たちが「時間を企て」、他者との共通の目標をシェアリングできた時、私たちのコラボレーション(協働作業)は「納得のゆく体験」(主体的空間)となり、極めてストレス・マネージメントの抗耐性が高まる。まさにタイム・マネージメントとは、優れてストレス・マネージメントなのである。逆に、このタイム・マネージメント無くして、組織で仕事を分担しても、それは自他共に「空間を強制」され、「我慢して時間を過ごす」者を増やす結果になるだろう。「やる気のない部下とヒステリックな上司」を単純再生産している職場があるとすれば、それはまさにストレス状況であり、タイム・マネージメントに失敗しているのである。

私たちにとって他者とは自分の都合と違う「異和なる者」である。この意味で、他者との関わりは原理的にストレスである。しかしながら、私たちは「残念な過去」を振り返り、「より良い未来」に向かって、「今ここでの空間」を他者とシェアリングすることができる。換言すれば、「今ここでの空間」を他者とシェアリングすることによってのみ、私たちは己の過去を内省し、未来に希望を見いだすことが可能なのだ。故に、「今ここでの空間を、共に在る」他者をいかにして求めるかが、つまりタイム・マネージメントに成功することが、私たち人間の最大の課題なのである。ケアリングの使命もまた、疾病や障害で孤独に耐えられない者に、「今ここでの空間を、共に在る」という援助者の存在をシェアリングすることに求められるのである!

(完)

東北支援プロジェクト報告

□から△へ

鉢田 孝之

2011年7月24日、<災害ストレスとケア・カウンセリング～喪失の「痛み」と「かかわる他者」～>と題し東北支援講座が開催されました。気持ちよく晴れ渡った夏空の下、岩手県公会堂の格式ある建物に50人ほどのケア従事者が集まりました。

3月11日に起きた大地震、津波、そして原子力発電所の欠陥露呈、これらによって失われたものは計り知れません。今回の講座が開かれた岩手県盛岡市は内陸部にあり津波の被害はありませんが、沿岸部では津波による壊滅的な被害にあってることは周知の事実です。翌日私も実際に現地に行って津波の被害にあった現場を目の当たりにしました。大地震のエネルギーと大津波の破壊力によって、文明の利器が脆くも瓦礫と化してしまった光景は正視に堪え難かったです。

さて、講座は2部構成でした。午前中の第一部はレクチャーがあり、喪失の痛みにどうかかわるのかという論が語られました。そして午後の第二部では、実際に「シェアリング・レッスン」を実践しました。

第一部の論はこういうものです。震災に会う前の形を正方形とします。そこから左右の肩を斜めにカットすると二等辺三角形が残ります。カットされた部分もちょうど二つの直角三角形です。二つのカットされた直角三角形の部分を「震災で失われたもの」とすると、残った二等辺三角形の部分が「震災後の形」ということになります。大きく形を変えてしまった事態に、われわれはどのようにかかわればよいのでしょうか？

対人ケアに従事する者は、失われた部分を埋め合わせて、何とかしてもとの正方形に戻れるように協力してあげる？答えはNO！です。我々がその場を離れてしまえば、またもとの不完全な三角形に戻ってしまうからです。ではどうするのか。正方形という物語を二等辺三角形という物語に作り直す、そのお手伝いをしてあげればよいのです。これが午前中にレクチャーされた<物語の再構築>論です。

震災では本当に多くのものが失われ、物語が変わってしまいました。わたくし事で恐縮ですが、すっかりと物語が変わってしまったのが原子力政策への考え方です。これまで無批判のうちに国策としての原子力発電を容認していましたが、とんでもない間違いでした。放射能汚染による被害は東日本に留まらず、いわゆる風評による輒轍は日本全国に広まっています。この先地球全土が放射能に汚染されることでしょう。そして原発のゴミは増え続け、原子炉の廃炉まで莫大な金と時間を要するのです。たまたものではありません。もうひとつの大変化がメディアとの関係です。震災直後の報道は「大本営発表」と揶揄されておりました。半年が経過し振り返ってみると恐ろしい事が明らかになってきました。もう完全にメディア不信に陥っていました。

第二部では、小グループに分かれてシェアリング・レッスンを行いました。応答者の中から、あえて一人を選びその理由を述べるという手法が、漫然としたシェアではなく、一歩踏み込んだ他者へのコメントメントであることを実感しました。

義援金のご報告

このたびの東日本大震災に臨み、日本ケア・カウンセリング協会では平成23年3月23日～4月22日まで災害義援金の募集を行いました。協会ホームページやメールマガジンで呼掛けたところ、全国の有志の方々より計60万円の義援金をお寄せいただきました。

義援金の送金先については、協会役員内で慎重に検討を重ね、IBC岩手放送、盛岡タイムス、岩手日報、朝日新聞仙台総局、河北新報、もりおか復興支援センター（盛岡市設置）にそれぞれ10万円を送金させていただきました。ここにご報告申し上げます。

多くの皆様のご協力に心より感謝いたします。ありがとうございました。

支援金募集のお願い

現在、本部ならびに研修会場受付に設置されている募金箱にて東北支援プロジェクトの支援金を募っています。お寄せいただいた支援金は被災地支援のための活動資金として活用させていただきます。
(2011年8月31日現在 467,964円)

*この災害支援金は、義援金とは別に、協会独自のプログラムの活動資金となります。会計報告は総会や通信でお知らせします。

◆支援金受入口座 (ゆうちょ銀行)

口座記号番号：00110-7-147466

加入者名：日本ケア・カウンセリング協会

※通信欄に「支援金」と必ずご明記ください。

息の長い支援活動を、協会プロジェクトを通して関わっていきます。引き続きご協力をお願い致します。

助成・後援・協力のご報告

東北支援プロジェクトにおいて、多くの団体より助成・後援・協力のご協力をいただいていますのでご報告させていただきます。

助成：(財)日本財團・三菱商事(株)

後援：朝日新聞仙台総局・仙台市・宮城県・宮城県介護研修センター・宮城県看護協会・宮城県訪問看護連絡協議会・東北福祉大学・時事通信社・(社)岩手県看護協会・(株)岩手朝日テレビ
盛岡社会福祉専門学校・(有)盛岡タイムズ社・(社)岩手県理学療法士会・IBC岩手放送
岩手県・NHK盛岡放送局・盛岡市医師会

協力：NPO法人介護者応援ネットワークみやぎ・NPO法人緩和ケア支援センター虹

(順不同)

ご賛同いただきましたことを心より感謝申し上げます。今後も積極的に各団体に働きかけ、東北支援プロジェクト活動の主旨をご理解いただきたいと思います。

第12回 総会開催要項

日 時	2011年11月20日(日) 10:00~16:00
場 所	晴海グランドホテル (http://www.maxpart.co.jp/harumi/access.html) 〒104-0053 東京都中央区晴海3-8-1 TEL:03-3533-7111 FAX:03-3532-5315
	
<p>● 勝どき駅までの所要時間 汐留一勝どき 都営大江戸線 約5分 大門(浜松町)一勝どき 都営大江戸線 約10分 上野御徒町一勝どき 都営大江戸線 約20分 新宿一勝どき 都営大江戸線 約30分</p> <p>● 東京駅から <バス> 八重洲南口 丸の内南口より晴海埠頭行 晴海3丁目下車 約30分 <電車> JR山手線 浜松町駅で乗り換え 都営大江戸線 大門駅～勝どき駅 約30分</p> <p>● 羽田空港から <リムジンバス> 羽田空港～豊洲駅(夕方のみ) 豊洲駅からタクシーで5分 <電車> 東京モノレール 浜松町駅で乗り換え 都営大江戸線 大門駅～勝どき駅 約45分 <車> 首都高速晴海線(C10) 豊洲出口より3分</p>	
プロ グ ラ ム	<p>「災害ストレスとケア・カウンセリング」</p> <p>午前 · 基調講演 代表理事 品川博二 いま、「物語」の再構築に向かって! ~東日本大震災のケア従事者の為に~</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別講演 「東日本大震災とケア従事者」(仮題) 中山康子先生 (緩和ケア支援センター虹 代表) 功労賞受賞(団体) もりおか復興支援センター 盛岡市における復興支援と東北支援プロジェクトへの連携の功績。 (個人) 横山尚子 (ケア・カウンセリング柏市民講座／アロハート代表) 千葉県柏市におけるケア・カウンセリング講座の運営の功績 <p>午後 · 総会(議案の討議と承認)</p> <ul style="list-style-type: none"> シンポジウム「東日本大震災と私」(仮題) 滝村節子(東北支援プロジェクト) 和田尚(陸前高田市希望ヶ丘病院) 荒木桂子(首都圏支部) 澤田貴子(もりおか復興支援センター) コーディネーター: 品川博二 (代表理事)
単 位	5単位(プレゼミと同時に申込みをされた場合「集中ワークショップ」10単位として登録されます。)
参 加 費	5,000円(昼食込)(注:研修チケット利用不可。)
参 加 申 込	①郵便局の「払込取扱票」にてお振込みください。 口座記号番号:00110-7-147466 加入者名:日本ケア・カウンセリング協会 ※通信欄に「2011年総会参加費」と必ずご記入ください。
申 込 ペ 切 り	②みずは銀行もご利用いただけます。 ただし、お振込みの際にお振込み内容を事務局までご連絡ください。 口座番号:池袋支店 普通口座 4061177 口座名義(特非日本ケア・カウンセリング協会) *お振込みの控えは、当日ご持参ください。(この「控え」が総会入場バスになります。)
ホームページ(WEB申込)メール、電話、FAXでお申込みください。	
11月11日(金)(お振込みは11月4日(金)まで。)	
<p>注意: 参加・不参加にかかわらず、同封の委任状葉書を必ずご返送ください。</p>	

プレゼミ(総会前泊研修)開催要項

日 時	2011年11月19日(土) 15:00~22:00
場 所	晴海グランドホテル
プロ グ ラ ム	いま、「物語」の再構築に向かって! ~東日本大震災のケア従事者の為に~
単 位	5単位(総会と同時に申込みをされた場合、「集中ワークショップ」10単位として登録されます。)
参 加 費	25,000円(特別プログラムのため研修チケット利用不可) ※1泊2食(夕・朝食)込みの料金です。 ※部屋はツインとなります。シングルルームをご希望の方は数に限りがありますのでお早めにお申込下さい。別途追加料金1,500円となります。 ※宿泊を申し込まない方は15,000円となります。(夕食込) ※お振込みは総会参加費と兼用できます。通信欄に「総会およびプレゼミ参加」と記入し、合計額を送金ください。振込先は総会と同じです。 ホームページ(WEB申込)、メール、電話、FAXでお申込ください。 10月28日(金)(お振込みは11月4日(金)まで。)
参 加 申 込	☆ホテル部屋数に限りがございますので、お申込はお早めにお願い致します。(宿泊が定員に達した場合は、各自で宿泊先をお手配いただくことになりますことをご承知ください。交通手段のお手配などもお早めに。)
申 込 ペ 切 り	☆キャンセルの場合は11月4日(金)15時までに事務局までご連絡ください。それ以降のキャンセルにつきましては、予約の都合上キャンセル料(未定)が発生しますのでご注意下さい。
<p style="text-align: center;">～ 無料送迎バスのご案内 ～</p> <p>11/19 「東京駅」13:30発 → (約20分)「晴海グランドホテル」 11/20 総会終了後 「晴海グランドホテル」 → (約20分)「浜松町」 → (約20分)「東京駅」 ※乗車ご希望の方は同封の委任状葉書表面の「送迎バスのご確認」欄でお申込み下さい。(先着順)</p>	
<p>東京駅の集合場所(東京駅→晴海グランドホテル) 11月19日(土)13時30分(バスの出発時間)</p>  <p>★印にお越しください。 担当者が「日本ケア・カウンセリング協会」案内板を持って待機しております。 東京駅丸の内南口を出て、左手に東京中央郵便局あり。 その前に白い大型バス(「晴海グランドホテル」の印字あり、ナンバー:「品川200 は 246」)あり。 ※当日の交通状況によって停車位置が前後している場合あり。 ※時間に間に合わない場合、またバスが確認出来ない場合は下記へお電話をお願いいたします。 【11/19の緊急連絡先】 080-5699-0396</p>	

2011年10月～12月 ケア・カウンセリング研修予定

予定追加・変更などの情報などはメールマガジンでいち早くお知らせしています。ぜひメールマガジンにご登録ください。(登録無料です)
→<http://www.npojcca.org/mailmagazine.html>

日 時	場所	課程	科目	研修名	会場	単位	参加費	申込 事前振込 締切
10月1日(土)10:00～16:00	佐賀	共通	選択	対人トラブルの深層を探る～孤独と孤立の心理学～臨床実習演習「お誕生日おめでとう」	佐賀県難病相談支援センター	5	¥10,000	9/22
10月2日(日)10:00～16:00	佐賀	共通	選択	親子関係からの自立と孤独～映画「おもひでぽろぽろ」の心理分析を通して～	佐賀県難病相談支援センター	5	¥7,000	9/22
10月7日(金)10:00～16:00	千葉	共通	選択	千葉ケア・カウンセリング講座 映画「となりのトトロ」の心理分析	千葉県社会福祉研修センター	5	¥10,000	9/30
10月8日(土)18:30～20:00	大阪	専門	実習	セルフ・ケース検討会	弁天町市民学習センター	2	¥4,000	9/30
10月9日(日)10:00～16:00	大阪	共通	選択	行動形成法ワンディセミナー	弁天町市民学習センター	5	¥10,000	9/30
10月15日(土)10:00～16:00	仙台	-	-	公開講座「災害ストレスの乗り越え方～行動形成法～」	TKP仙台カンファレンスセンター	なし	無料	10/14
10月16日(日)10:00～16:00	盛岡	-	-	公開講座「災害ストレスの乗り越え方～行動形成法2～」	岩手県民会館	なし	無料	10/14
10月19日(水)19:00～20:50	東京	専門	実習	セルフ・ケース検討会 参加条件:ケア・カウンセラー4級以上またはケアリング臨床家の方	音羽事務所	2	¥2,000	10/12
10月22日(土)13:00～16:00	札幌	-	-	認知症の心理学	札幌医科大学保健医療学部405室	なし	¥1,500 (当日現金支払)	申し込み不要
11月11日(金)10:00～16:00	千葉	共通	選択	千葉ケア・カウンセリング講座 リーダーシップ/組織と集団の心理学	千葉県社会福祉研修センター	5	¥10,000	11/4
11月12日(土)10:00～12:00	群馬	専門	実習	セルフ・ケース検討会 参加条件:ケア・カウンセラー4級以上またはケアリング臨床家の方	高崎市総合福祉センター	2	¥4,000 ※	11/4
11月12日(土)13:30～16:00	群馬	共通	選択	公開講座「プロに学ぶ対話法」	高崎市総合福祉センター	1	¥3,000 ※	11/4
11月16日(水)19:00～20:50	東京	専門	実習	セルフ・ケース検討会 参加条件:ケア・カウンセラー4級以上またはケアリング臨床家の方	音羽事務所	2	¥2,000	11/9
11月19日(土)13:30～14:30	東京	-	-	ケア・カウンセラー筆記試験	晴海グランドホテル			10/14
11月19日(土)15:00～22:00	東京	共通	選択	総会前 プレゼミ	晴海グランドホテル	5	¥25,000 現金のみ	10/29
11月20日(日)10:00～16:00	東京	共通	選択	第11回 総会	晴海グランドホテル	5	¥5,000 現金のみ	10/29
12月3日(土)10:00～16:00	札幌	共通	選択	行動形成法ワンディセミナー	未定	5	¥8,000	11/25
12月4日(日)10:00～16:00	札幌	共通	選択	認知症の心理	札幌医科大学保健医療学部602号室	5	¥8,000	11/25
12月10日(土)10:00～16:00	佐賀	基礎	必修	自己分析スキルアップ講座 「他者を理解し自己を高める(他者受容の心理学)」	アバンセ	5	¥10,000	12/2
12月11日(日)10:00～16:00	佐賀	共通	選択	公開講座『きいいろいばけつ』絵本で学ぶターミナルケア	メートプラザ佐賀	5	¥7,000	12/2
12月16日(金)10:00～16:00	千葉	共通	選択	千葉ケア・カウンセリング講座 アマデウス・シンドローム/親子関係からの離脱	千葉県社会福祉研修センター	5	¥10,000	12/9
12月17日(土)13:00～16:00	東京	共通	選択	災害ストレスとケア・カウンセリング	全林野会館	3	¥5,000	12/9
12月18日(日)10:00～16:00	盛岡	-	-	支援者のための行動形成法	岩手県公会堂	なし	無料	12/9
12月21日(水)19:00～20:50	東京	専門	実習	セルフ・ケース検討会 参加条件:ケア・カウンセラー4級以上またはケアリング臨床家の方	音羽事務所	2	¥2,000	12/14

*両講座をお申込の場合、合計¥5,000となります

○札幌市民講座(後援:札幌市、札幌学院大学社会連携センター、朝日新聞社)○

日 時	場所	講座名	会場	参加費	申込 事前振込 締切
10月21日(金)18:30～20:20	札幌	人間関係力をつける方法	札幌学院大学社会連携センター ※申込は事務局まで直接お申込下さい。	各回¥1,000	各回 1週間前
12月2日(金)18:30～20:20		意思決定の心理学			



○連携講座○

※研修単位が取得できます。申し込み先が異なりますのでご注意ください

日 時	場所	課程	科目	研修名	会場	単位	参加費	申込 事前振込 締切
10月6日(木)13:00～15:00	千葉	専門 (共通)	必修 (選択)	柏ケア・カウンセリング市民講座	柏市中央公民館 申込・お問い合わせは NPO法人アロハートTEL04-7149-8882	1	¥2,000	各回 1週間前
11月17日(木)13:00～15:00								
12月15日(木)13:00～15:00								

○関西看護出版主催 ケア・カウンセリング講座○

詳細・お申し込みは 関西看護出版 TEL 0120-58-0481 <http://www.kansaikango.co.jp/special/0804shinagawa.html> まで

※単位がつきます。また各種割引が設定されていますので上記までお問い合わせ下さい。

日 時	場所	研修名	会場	参加費
10月29日(土)10:00～16:00	東京	人間関係・スキルアップ講座～プロの対話技術を学ぶ～東京2日目(全3日間)	全林野会館	¥7,350
10月30日(日)10:00～16:00	東京	精神科・集団精神療法スキルアップ講座 東京3日目(全3日間)	全林野会館	¥11,550
11月13日(日)10:00～16:00	東京	人間関係・スキルアップ講座～人間関係をよくする方法～東京3日目(全3日間)	全林野会館	¥7,350
12月23日(金・祝)10:00～16:00	東京	コミュニケーション・スキルアップ講座～相手の気持ちを受け止める対話術(シェアリング法)～	全林野会館	¥7,350